

# 地域住民の安全・安心な暮らしを見守る 高機能消防指令センター

近年、全国各地で甚大な被害をもたらす災害が発生し、また高齢化の加速等により救急需要も増加傾向にあり、消防業務を取り巻く環境は大きく変化しています。

このような状況の中で、高機能消防指令センターは市民の安全を守るため、火災、救急、救助などの災害対応を24時間365日体制で行い、期待と信頼に応えられるよう、さらなる高機能化を図りました。

これにより、住民の皆様からの緊急通報を即座に受け取り、適切な部隊に情報を伝達し、これまで以上に迅速・的確な消防活動を展開します。



## 高機能消防指令センターの特長

- 大規模災害への効果的な対応
- 複雑多様化した消防需要への対応
- 情報の一元管理

## システム更新による機能強化

### 1 迅速な情報共有

災害現場の画像や建物構造、危険物などの情報をネットワーク上で共有し、効果的な戦術や指揮命令を可能にします。指揮隊に配備されたタブレットを活用することで、情報共有を効率化します。また、消防OAシステムの導入により、事務業務の効率化を図ります。

### 2 増加する119番通報の受付態勢を強化

これまで3席だった指令台を4席に増やし、高まる救急需要や災害発生時の通報受付に対応します。また、主要装置は二重化を行っており、万が一故障が発生した際でも通報受付や事案管制を停止することなく継続運用が可能です。